



2022年8月10日

各位

会社名 千代田インテグレ株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 小池光明
 (コード番号：6915 東証スタンダード市場)
 問合せ先 執行役員経営企画部長 松重宗徳
 (TEL 03-6386-5557)

2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想と本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせします。

記

1. 2022年12月期第2四半期(累計)連結業績予想値と実績値との差異
(2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	19,000	1,200	1,200	900	73.77
実績値 (B)	18,765	1,262	1,787	1,332	110.17
増減額 (B - A)	△235	62	587	432	
増減率 (%)	△1.2	5.2	48.9	48.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	20,799	1,466	1,671	1,127	90.96

(注) 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。前期実績につきましては、当該会計基準適用前の数値となります。

2. 修正の理由

2022年12月期第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せず世界的な半導体不足が続きサプライチェーンの混乱や原材料費の高騰等により厳しい経営環境が続きました。売上高は減少したものの、原価低減に努め為替差益もあり利益を押し上げる結果となりました。

なお、2022年12月期通期連結業績予想値につきましては、前提とする為替レートを見直し、当初の「1米ドル=108円」を「1米ドル=128円」に変更しますが、予想値そのものは2022年2月14日に公表したものを据え置くことといたします。これは、引き続き影響を受けると予想される半導体等の部品逼迫や中国各地のロックダウンによる受注減少等による下方要因と為替レートを円安方向に変更したことに伴う上方要因数値とが、ほぼ相殺されるものと見込んでいるためです。今後状況がさらに変動し、必要な場合は速やかに見直しを行い開示いたします。(在外子会社等の資産及び負債は連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算しております。)

(参考)

2022年12月期通期連結業績予想数値

(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,000	2,700	2,800	2,100	172.13
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	40,006	2,696	3,024	2,398	194.06

(注) 2022年12月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。前期実績につきましては、当該会計基準適用前の数値となります。

※上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上